

平成28年12月12日

武雄市長 小松 政 様

武雄市立武雄市民病院移譲先病院評価委員会  
委員長 信 友 浩 一

### 平成27年事業年度の業務実績に関する評価結果

#### 1 評価の方法

武雄市立武雄市民病院移譲先病院評価委員会において新武雄病院の運営状況について評価を行った。評価は、当該法人より提出された平成27年事業年度に係る業務実績報告書をもとに評価の基本方針（平成23年1月24日策定）及び年度評価実施要領（平成23年1月24日策定）により行っている。

評価については、各年度実施する年度評価と目標期間を3年とする中期目標期間評価に大別し、今回は3年次の年度評価を小項目評価、大項目評価及び全体評価で行った。評価手法の概略は次のとおり。

- ・小項目評価 法人による5段階の自己評価と法人からのヒヤリング等を通じて、各委員により評価。
- ・大項目評価 各委員の評価を独立した評価として取り扱い評点に応じて5段階で評価。
- ・全体評価 中期計画の進行状況全体について総合的に評価。

#### 2 小項目評価

小項目評価の結果を次に示す。各委員において評価にばらつきがあったが、個々の委員の評価を尊重するためそれぞれ独立した評価とした。また、会議の内容及び評価点数を補足するものとして評価コメント等を参考として追記した。

#### ※判定基準

- 5 年度計画を大幅に上回って実施している。
- 4 年度計画を上回って実施している。
- 3 年度計画を順調に実施している。
- 2 年度計画を十分に実施できていない。
- 1 年度計画を大幅に下回っている。

(1) 武雄市民病院事業譲渡契約の履行に関する事項

小項目	小項目細区分	法人 評価	委員の評価別人数				
			1	2	3	4	5
救急医療の確保	救急医療の確保	4				5	
〃	消防との連携強化	4				5	
地域医療機関との連携		4			1	4	
診療科目、病床数等		4			2	3	
保健医療行政への協力		4				5	
病院の運営に関する意見の聴取等		4				5	
地域住民の意見の聴取		3			4	1	
病院の継続運営		4			2	3	

○救急医療の確保

(評価できる点)

- ・年々、地域医療機関との連携が良くなってきている。
- (改善又は要望事項)
- ・外来の逆紹介率を増やすようにしてください。
  - ・今後も継続努力してください。
  - ・更に教育実習の受入れを行ってください。

○地域医療機関との連携

(評価できる点)

- ・地域医療機関との関係改善に努力されている。
- (改善又は要望事項)
- ・これからは診療単位（特に入院）が上がるような機能特化と連携が必要。訪問ステーションと在宅医療推進の方策づくりに挑戦してください。

○診療科目、病床数等

(改善又は要望事項)

- ・必要な診療科の医師をバランス良く採用するようにしてください。
- ・循環器の常勤がいてほしい。
- ・高い病床利用率の早期解決を期待します。

○保健医療行政への協力

(改善又は要望事項)

- ・女性の検診受診を強化してください。

- ・胃カメラの要望に応えられないという支障が出ている。

○病院の運営に関する意見の聴取等

(評価できる点)

- ・移譲当初から比べると、かなりレベルの向上が見られる。

○地域住民の意見の聴取

(評価できる点)

- ・健康寿命を増進させるためにも、この地域評議会の開催は意義あるものと思料される。更に続けてください。

(改善又は要望事項)

- ・保険者との意見交換もスタートさせるようにしてください。
- ・健康教室の開催が大幅に減ったことは大変残念である。

○病院の継続運営

(改善又は要望事項)

- ・医師による症例検討懇話会は大いに実践してほしい。

(2) 医療サービスの質に関する事項

小項目	小項目細区分	法人 評価	委員の評価別人数				
			1	2	3	4	5
地域医療に必要な高度医療の充実	高度医療の充実	4			1	4	
	高度医療機器の計画的な更新整備	4				5	
医療スタッフの確保、専門性及び医療技術の向上	医療スタッフの確保	3			4	1	
	専門性及び医療技術の向上	4			1	4	
より安心して信頼のできる質の高い医療の提供	医療安全対策の徹底	4			1	4	
	患者中心の医療の実践	3			4	1	
	科学的な根拠に基づく医療の推進	4				5	
法令行動規範の遵守		4				5	
研修研究会を通じた地域医療への貢献		5					5
診療待ち時間の改善等		4				5	

患者・来院者のアメニティの向上		3			2	3	
患者の利便性向上		3			4	1	
災害時における医療協力		4				5	
市民への保健医療情報の提供・発信		4				5	

○高度医療の充実

(改善又は要望事項)

- ・診療看護師の採用を行ってください。
- ・コミュニケーションの能力を向上させ、接遇マナーの向上にも力を入れて下さい。

○医療医スタッフの確保、専門性及び医療技術の向上

(改善又は要望事項)

- ・診療看護師を採用し、チーム医療の要に。
- ・医療の分野のみならず、福祉分野においても、専門的な人材確保は容易ではない環境にあります。人材確保と適材配置に努力してください。
- ・内科医の充実が望まれる。

○より安全で信頼のできる質の高い医療の提供

(評価できる点)

- ・インフォームド・コンセントを実際に経験したが、本当にわかりやすい説明で安心できました。

(改善又は要望事項)

- ・誤投薬は、できれば0%にしたい事柄です。
- ・マンネリ化にならないように着実に実行してください。

○法令行動規範の遵守 (コンプライアンス)

(改善又は要望事項)

- ・更に病院運営に適正を期してください。

○診療待ち時間の改善等

(評価できる点)

- ・声掛けはよく実行されている。
- ・通院して実地調査したが、以前より改善されていると感じた。

○患者・来院者のアメニティの向上

(評価できる点)

- ・「退院時アンケート」を参考に継続した改善に向け取り組んでいる。
- ・受診は予め予約制となっており、スムーズに処理されている。又、別に案内係による丁寧な説明がなされ、これもスムーズに行われている。
- ・地域内に於いては上位のレベルである。

○患者の利便性向上

(評価できる点)

- ・ATMの設置は非常に便利である。

○市民への保健医療情報の提供・発言

(評価できる点)

- ・高齢者が多い農村都市においては、健康教室の開催は必要。今後とも続行してほしい。

(3) その他

小項目	小項目細区分	法人評価	委員の評価別人数				
			1	2	3	4	5
経営の効率化	法人としての運営管理体制の確立	4				5	
	業務執行体制の見直し	4				5	
	職員の職務能力の向上	4				5	
	収入の確保と費用の節減	4				5	
当該医療圏での不足医療の把握		3			5		
地域貢献		4				5	

○経営の効率化

(改善又は要望事項)

- ・ホームページを活用して経営内容を開示すべく（具体的に）努力されたい。
- ・地域内医療の質の向上のために中核病院としての役目もあるだろうが、その意味でもリーダーシップを発揮すべき。

○当該医療圏での不足医療の把握

- ・必要な診療科の医師をバランス良く採用するようにしてください。
- ・魅力ある医療サービスの分野であり、努力を行ってください。

3 大項目評価

大項目評価については、各委員の小項目の評価結果を集計し、その評価点数に応じて中期目標・中期計画の達成に向けた業務の進捗状況について評価した結果、次表のとおりとなった。

【判定基準】

- 「特筆すべき進捗状況」 (評価委員会が特に認める場合)

中期目標・中期計画の達成に向けて特筆すべき進捗状況にある。

- 「計画どおり」 (すべての項目が5～3)

中期目標・中期計画の達成に向けて計画どおり進んでいる。

- 「おおむね計画どおり」 (5～3の割合が9割以上)

中期目標・中期計画の達成に向けておおむね計画どおり進んでいる。

- 「やや遅れている」 (5～3の割合が9割未満)

中期目標・中期計画の達成のためにはやや遅れている。

- 「重大な改善事項あり」 (評価委員会が特に認める場合)

中期目標・中期計画の達成のためには重大な改善事項がある。

大項目	小項目評価数	各委員の小項目評価結果					大項目評価
		1	2	3	4	5	
武雄市民病院事業譲渡契約の履行に関する事項	8	0	0	9 (22.5%)	31 (77.5%)	0	計画どおり
医療サービスの質に関する事項	14	0	0	17 (24.3%)	48 (68.6%)	5 (7.1%)	計画どおり
その他 (経営の効率化、当該医療圏での不足医療の把握、地域貢献)	6	0	0	5 (16.7%)	25 (83.3%)	0	計画どおり

(1) 武雄市民病院事業譲渡契約の履行に関する事項

昨年度に引き続き中期目標・中期計画の達成に向けて「計画どおり進んでいる」との評価となった。ただし、「診療科目、病床数等」の項では、必要な診療科の医師をバランス良く採用し、常勤の循環器の医師の採用をされたい。

(2) 医療サービスの質に関する事項

昨年度に引き続き中期目標・中期計画の達成に向けて「計画どおり進んでいる」との評価となった。「患者・来院者のアメニティの向上」の項では、「退院時アンケート」を参考に継続した改善に向けた取り組みが伺われ、今後もさらなる努力を期待する。

(3) その他（経営の効率化、当該医療圏での不足医療の把握、地域貢献）

昨年度に引き続き中期目標・中期計画の達成に向けて「計画どおり進んでいる」との評価となった。「当該医療圏での不足医療の把握」の項についても、昨年度に引き続き、近隣の医療機関や施設との連携を続けられたい。

4 全体評価

昨年度と同じく、大項目については、それぞれ「計画どおり（評価4）」との評価とした。

診療科の強化（医師の確保）の検討を行っていただきたい。

また、地元の医師が新武雄病院の勤務医をさらに知ることができるような取り組みを行っていただきたい。

本会の評価結果について、真摯に対応し、課題の改善へ努力されている新武雄病院の姿勢は大いに評価するとともに、課題点の改善に期待したい。